

2020.1月



銀の汗 Again

A面

UN7号機は最新 **静音** タイプです

新型のUNマシン7号機は、油圧ユニットを無くし、吸引力最上のロータリーポンプを設置、結果、発電機だけの音となりました
従来のUNマシンは油圧ユニットを利用して、ドラム缶に油圧ポンプを差込、上下運動により材料を吸込みましたが
その時に発生する「パコーン・パコーン」の油圧作動音が、7号機は一切発生しません。



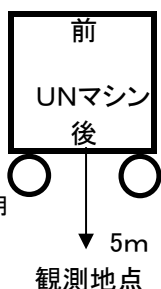
**2001年～UN19年の歴史の中で、騒音での現場トラブルは一切発生していませんが
初めてUNご使用されるお客様から、音に関するご相談は頂きました。**

【現場例：学校(授業中)・気をつかうマンションなど(夜勤在宅者就寝中)】

現状のUNマシンと最新7号機の計測データー下記となっています (攪拌作業音除く)

【観測条件】

【従来型UN4号機】・・・地下鉄内・街頭、程度音



サンコーデジタル計測機使用



MIN69.8～MAX82.8デシベル

作業時：発電機と油圧ユニットの音

上下運動する
油圧ポンプ
「パコーン・パコーン」



| | dB | |
|-----------|-----|---------|
| | 140 | 耳がこわれそう |
| ・ジェット機の離陸 | 130 | 耳が痛くなる |
| ・リベット打ち | 120 | |
| ・くい打ち | | |



| | | |
|-------------|-----|------------|
| ・自動車のクラクション | 110 | さげび声(30cm) |
| ・電車のガード下 | 100 | 非常にやかましい |
| ・地下鉄の車内 | 90 | どなり声 |



| | | |
|-----------|----|---------------|
| ・交通量の多い道路 | 80 | 電話が聞こえない |
| ・さわがしい事務室 | 70 | 大声で会話 |
| ・TVラジオの音 | 60 | 普通の会話 |
| ・静かな事務室 | 50 | |
| | 40 | 静か(夜)睡眠が妨げられる |
| ・夜の郊外住宅地 | 30 | 非常に静か |
| ・木の葉のそよぎ | 20 | ささやき声 |



平均的な音の大きさの目安

【新型UN7号機】・・・デパート内、程度音



ロータリーポンプによる吸込

MIN61.5～MAX66.7デシベル

作業時：発電機の音のみ



音は、音の大きさ(音圧)、音の高さ(周波数)、音色(波形)の3要素の組合せにより、その違いが認識されます、騒音とは望ましくない音であり、騒音問題は感覚に係る公害である事から人の感覚を考慮した評価手法がとられています。

【その他の音】



11/21日 11:30分
つくばエクスプレス
柏の葉キャンパス手前
車中内

【79.1dB】



11/25日 9:05分(曇)
本社2F 受注センター
カスタマーサービス部
繁忙期

【79.8dB】



11/24日 9:10分
雨の八柱霊園

【45.4dB】

2020.1月

銀の汗 Again

B面

2020年令和二年おめでとうございます



【UN: チームなんちゃて】石川・松田・曾根・江縫オペレーター



【産廃: チームサカゼン】豊田・小田・竹瀬ドライバー

ビューティフルハーモニー不協和音推進部

【本社】

我が道昭和
チーム



【メンバー】 高山(豊作) 坂本(一徹) 赤坂(宙太) 佐久間(C)



【担当】 産廃等 ちゃぶ台返し ノベルティ・産廃 作業服



火の国九州
倉富UNオペレーター

2020年あけましておめでとうございます
今年、東京オリンピックを迎え
最高に暑い夏になります。
ウエルカム、ようこそ日本へ
オブリガード ジャパン
我々推進部の熱きオヤジの星達も
♪おなじ阿保なら
踊らにや〜損々♪
の心意気で、2020年
銀の汗を流し
アスリートと共に駆け抜けます。

現場に寄り添う推進部宣言

令和二年、素晴らしい年でありますように

化研営業推進部(ウレタン圧送UNマシン・産業廃棄物収集運搬・作業服・保安具の販売・各種ノベルティ販売他
どっこい、やらかなきゃならない推進等)は、これからも現場第一主義で
現場で共に働き、共に汗を流し、お客様と寄り添いながら、よりよい社会構築に向けて
ビューティフルハーモニーを奏で、推進力を発揮する事を誓います。

♪ 銀の汗流せ 涙をふくな

ゆけゆけ〜推進、どんとゆけ〜♪ (つづく)

常に寄り添う明子さん



UNマシン.COMサイトが起ちあがりました
ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています

www.un-machine.com

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省力化など)

UNマシン にて検索

【sweat of silver】

今から56年前の1964年、わずか戦後19年目に、東京オリンピックが開催され、それから6年後1970年大阪で万国博覧会が開催、自身、母の背で「月の石」大行列に並んだ事、かすかな記憶にあります。
そして迎えた2020年の東京オリンピック、2025年の大阪での万国博覧会、共に約55年を超えて、また巡り来た世紀の祭典。オリンピック選手として出場するには、国内での熾烈な戦いに勝ち抜くことはもちろんの事4年に一度のチャンスに、自身の気力・体力・精神力をピーク持っていく事が必要になります。
まさに選ばれしアスリート達の中で、メダリストが誕生します。
今までに流した汗の量を感じるから、人々に「感動」を与える事が出来ます。
感動とは、ローマ字で書くと Can do = 君なら出来る。
「Can Do」は 100円ショップと叫ぶ、サカゼン産廃ドライバー達。「ギャランドウ」と腹毛を見せる、なんちゃてオペレーター達。
誰も解からなくてもイイト、村上ジョージの「Do〜」を真似る、聞き分けの無い本社、我が道昭和チーム感動です。
「いままでに、いったいどれだけ走ったか、残すはたった42キロ」... 高橋 尚子
残すは、たった365日 今日、我が道、推進部、跳びます 跳びます。
本年も皆様にとって素晴らしい年でありますように、どうぞよろしくお願い致します。

